

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 5月26日記入

基本目標	I ▼ 学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	12320
政策名 (章)	第2章 生涯にわたる健康づくりを進めます	評価担当課	保健福祉部 ▼
基本施策名 (節名)	第3節 市民医療の充実		地域医療課
施策名	救急医療体制の充実	課長名	近藤 敏男

1 施策の概要・目的

増加する救急医療患者に的確に対応するため、救急医療体制の整備充実を図る。特に、初期救急から三次救急までの総合的な救急医療体制の確立を目指す。

2 施策の現状

休日・深夜の救急患者に迅速に対応できるよう初期救急医療機関であるメディカルセンター、二次救急医療機関である市内病院、及び三次救急医療機関である救命救急センター各々の機能を充実を図っているほか、救急医療情報センターでの電話照会、急患歯科事業及び調剤薬局事業を実施。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

1,997,476 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

3,243 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **22** 番目です。

(4) 施策に要している人員

104.58 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1	メディカルセンター等の開設率 開設日/開設予定日×100	開設率により事業の達成状況を表す	365 日 単位	0 50 100	100%	目標年度
			365 日 単位			
指標2			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			
指標3			単位	0 50 100	%	目標年度
			単位			

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

一般の医療機関が開設されていない休日・夜間における急病患者に対応する急病事業のため、必要性は充分にあり市民ニーズに適っている。

6 有効性…期待される効果があがっているか

急病患者に対応する事業全般であり、必要とされる初期・二次・三次の各救急医療機関の体制を確立し、市民ニーズに対応している。

7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

事業の性格上、費用対効果をはかることは難しいが、市民サービスの観点から効率性は充分あると考える。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

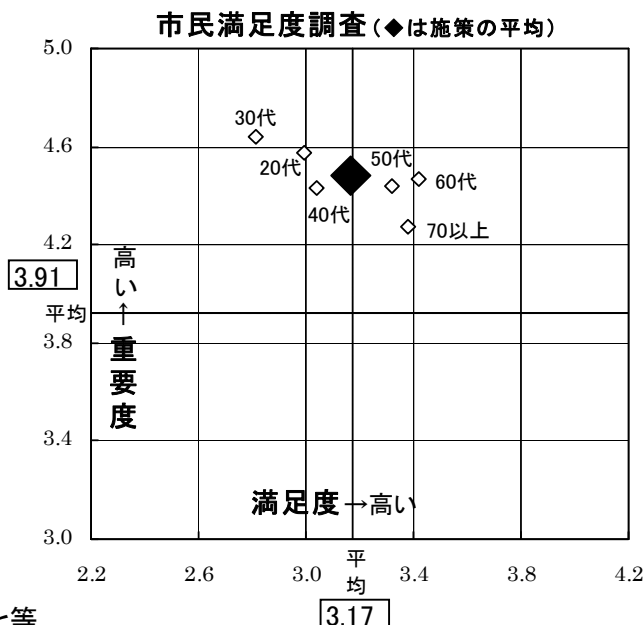
◆この施策の満足度は、3.166で、調査した51施策の中で25番目です。

◆この施策の重要度は、4.481で、調査した51施策の中で1番目です。

◆この施策の改善要望度は、0.930で、調査した51施策の中で5番目です。

◇年齢別にみると、満足度では50歳代以上で高く、重要度では20歳代及び30歳代で高くなっています。比較的若い年代で改善要望が高い傾向がみられます。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)

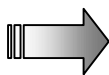


9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

効率的な事業運営を実施していくため、協力医師の確保等を含め、今後とも医療関係団体とも調整を図りながら、円滑な事業を推進していきたい。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

本市においては市民病院がないため、これに代わる手段として、急病診療事業全般を医療関係団体等の協力を得て実施しているものである。休日・夜間における急病患者に対する医療の確保を図ることは今後とも必要なことから、更なる充実を図っていく必要があると考えている。

11 2次評価

説明
<input checked="" type="checkbox"/> A
<input type="checkbox"/> B
<input type="checkbox"/> C

市民満足度調査では、重要度、改善要望度とも非常に高く、市民生活の「安心・安全」にも通じることから、費用対効果を考慮しつつ、医療機関等との連携を強化し、更なる充実を図ること。

12 外部意見

説明
市民満足度調査における重要度及び改善要望度が高いことから、休日・夜間における救急患者に対する専門医の配置など市民ニーズに対応した医療体制の整備等の施策を充実すべきである。

